

- 問1 昭和時代に富山県の神通川下流域で発生した四大公害病の一つについて、鉱山から排出された「カドミウム」が原因で引き起こされた健康被害の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。 (2016年 大阪府公立入試 類似)
1. 四日市ぜんそく
 2. 新潟水俣病
 3. イタイイタイ病
 4. 水俣病
- 問2 マスメディアが現代の民主政治において果たしている役割と、その重要性についての説明として最も適切なものを次のうちから選びなさい。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
1. インターネット上の情報をすべて検閲し、誤った情報が社会に流れないよう政府の指示に従って報道を制限する。
 2. 生活に困窮する人々に対して最低限度の生活を保障するための制度を構築し、社会的な安全網として機能する。
 3. 不当な契約から消費者を保護するために、一定期間内であれば契約を解除できる権利を国民に周知する。
 4. 政治や行政の動きを監視し、国民が社会問題を判断するための材料を提供して世論の形成を助ける。
- 問3 社会の中で対立が生じた際、話し合いを通じて合意を目指す過程では、判断の基準となる二つの柱があります。そのうち、合意に至るまでのプロセスや結果において、時間や費用などの面で無駄を省くことを重視する考え方を何といいますか。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
1. 効率
 2. 公正
 3. 責任
 4. 権利
- 問4 1948年に採択された世界人権宣言と、その後の国際的な人権保障の仕組みに関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. 世界人権宣言は各国を法的に拘束する力を持たなかったため、後に法的義務を課すための国際人権規約が作成された。
 2. 世界人権宣言の内容は特定の宗教観に基づいたものであったため、後に宗教的中立を保つための国際連合憲章が作成された。
 3. 世界人権宣言には当初から軍事的な制裁条項が含まれており、人権侵害を行う国に対して国際連合が即座に介入する根拠となった。
 4. 世界人権宣言は1948年に国際連盟において採択され、日本は当初からこの宣言を法的な義務として批准した。
- 問5 国際連合などで提唱されている「人間の安全保障」の考え方において、保護の対象として最も重視されているものはどれですか。 (2024年 山口県公立入試 類似)
1. 個々の人間の生命や生活、そして一人ひとりの尊厳
 2. 政府開発援助（ODA）を受ける対象となる特定の政府機関
 3. 特定の同盟関係にある国々の軍事的な利益
 4. 国家の領土や主権といった、国の独立と安全
- 問6 現代社会の課題を考える視点には「効率」と「公正」があります。ある地域で新しい公共施設の利用ルールを決める際、「公正」の視点に立った行動として正しいものはどれですか。 (2018年 大分県公立入試 類似)
1. 利用機会が不当に制限される人が出ないように、手続きの正しさを確認する
 2. 専門家だけの会議で内容をすべて決定し、住民には事後報告のみを行う
 3. 予算を節約することだけを目的として、一部の住民にのみ負担を強いる
 4. 話し合いの時間を短縮するために、声の大きい人の意見で即決する
- 問7 学校全体のアンケート結果において、「賛成」が40%、「どちらでもない」が30%、「反対」が30%であったとします。この結果を報じるメディアが、「賛成」と「賛成ではない（どちらでもない+反対）」という二つの項目に整理し直し、「賛成ではない意見が60%に達した」と強調して伝えました。このように、提供される情報をそのまま受け入れるのではなく、客観的なデータと比較して偏りや意図を読み取り、主体的に判断する能力を何といいますか。 (2022年 三重県公立入試 類似)
1. メディアリテラシー
 2. 個人情報保護
 3. インフォームド・コンセント
 4. 知的財産権
- 問8 持続可能な開発目標（SDGs）の目標の一つに「ジェンダー平等を実現しよう」が掲げられている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 富山県公立入試 類似)
1. 伝統的な文化を守るために、歴史的に決められた男女の役割分担を公的な制度として固定するため
 2. 少子高齢化による労働力不足を補うために、男性の家庭進出を法律で禁止して女性のみを働かせるため
 3. 特定の性別だけに偏った役割分担や差別を解消し、誰もが自分らしく能力を発揮できる社会を作る必要があるため
 4. 男女の身体的・生物学的な能力差を、科学技術によって完全になくす必要があるため
- 問9 グローバル経済が進展し、企業が国境を越えて活動を広げる中で、より安価な労働力や有利な条件を求めて生産拠点を海外へ移転させた結果、国内の産業が衰退してしまう現象を何といいますか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 産業の空洞化
 2. 比較生産費説
 3. 産業の高度化
 4. 垂直分業
- 問10 1980年代後半の日本の経済資料において、世界経済との一体化が急速に進むなかで、日本の企業や個人は自らの役割を自覚し、変化に対応していく必要があると指摘されました。このように、世界全体が一つの市場として経済活動が展開される状況を表す用語として、最も適切なものを選びなさい。 (2019年 愛知県公立入試 類似)
1. 高度経済成長
 2. 産業革命
 3. グローバリ化
 4. 鎖国政策
- 問11 中学校のあるクラスで、学級目標を決定するために議論をしています。民主主義のルールに基づいた「少数意見の尊重」を実践している場面として、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
1. 意見が対立したため、多数決は行わずに、担任の先生にすべての判断を委ねて決めてもらうことにした。
 2. 話し合いに時間がかかることを避けるため、反対意見を持つ生徒には発言を控えてもらい、賛成派の意見だけで素早く採決を行った。
 3. クラスの過半数が賛成した案であれば、反対している生徒の理由は聞く必要がないと判断し、そのまま決定事項とした。
 4. 多数決の結果、採用されなかった案を出した生徒の考えの中にも、良い点がないかを話し合い、最終的な目標の中にその要素を一部取り入れた。
- 問12 社会的な合意形成において、「公正」の視点に基づいた判断が行われていると言える状況として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 秋田県公立入試 類似)
1. 多数派の意見を優先し、反対意見を持つ人々には一切の説明を行わずに決議した。
 2. 施設の利用ルールを決める際、参加できなかった人の意見も聞き取れるような手続きをとった。
 3. 利用者の多い時間帯を優先するため、利用者の少ない少人数のグループは利用できないことにした。
 4. 予算を節約するため、最も少ない費用で建設できる業者を、議論を省略してすぐに決定した。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 イタイタイ病	神通川上流の鉱山から排出されたカドミウムが、川の水やそれを利用して作られた農産物を通じて人体に蓄積されました。この有害物質によって腎臓の機能が損なわれ、カルシウムが不足して骨が非常にもろくなるなどの深刻な被害をもたらしました。激しい痛みから「痛い、痛い」と被害者が訴えたことが名称の由来となっています。
問2	答え 4 政治や行政の動きを監視し、国民が社会問題を判断するための材料を提供して世論の形成を助ける。	マスメディアは「権力の第四府」とも呼ばれ、政府や行政が正しく行われているかを監視する役割を担っています。多様な事実や意見を国民に伝えることで、国民が政治的な判断を下すための「世論（公共の意見）」が作られる場を提供しており、民主主義を支える重要な基盤となっています。
問3	答え 1 効率	社会的な合意形成においては、限られた資源や時間を有効に活用するために、費やされるコストを最小限に抑えようとする「効率」の視点が不可欠です。これに対し、手続きの正しさや不当な扱いがないかを重視する視点は「公正」と呼ばれ、両者のバランスを保ちながらルール作りが行われます。
問4	答え 1 世界人権宣言は各国を法的に拘束する力を持たなかったため、後に法的義務を課すための国際人権規約が作成された。	世界人権宣言はあくまで「宣言」であり、加盟国に対して法的な強制力を持つものではありませんでした。そのため、この宣言の内容をより具体化し、締約国に人権を守る法的義務を負わせることを目的として、1966年に「国際人権規約」が採択されました。日本もこの国際人権規約を批准しています。
問5	答え 1 個々の人間の生命や生活、そして一人ひとりの尊厳	従来の安全保障は、他国からの攻撃に対して「国家」をいかに守るかという視点が中心でした。しかし、冷戦終結後の国際社会では、内戦や貧困、感染症、環境破壊といった、国境を越えて「個人」の生存を直接脅かす問題が深刻化しました。これを受け、焦点を目に見える一人ひとりの人間に合わせ、恐怖や欠乏という脅威から人々を解放し、人間が本来持っている可能性を実現しようとするこの考え方が生まれました。
問6	答え 1 利用機会が不当に制限される人が出ないように、手続きの正しさを確認する	「効率」が無駄を省き、時間やコストを抑えることを重視するのに対し、「公正」は不当な扱いや不利益が生じないようにすることを重視します。社会的な意思決定において、手続きの正しさを確認し、機会の平等を守ることは公正の観点から不可欠なプロセスです。
問7	答え 1 メディアリテラシー	現代社会では、テレビやインターネットなどのメディアを通じて膨大な情報が提供されますが、それらは発信者の意図によって編集されている場合があります。情報をうのみにせず、多角的な視点から情報の妥当性を確認し、活用する「情報の分析」能力が不可欠となっています。
問8	答え 3 特定の性別だけに偏った役割分担や差別を解消し、誰もが自分らしく能力を発揮できる社会を作る必要があるため	社会的・文化的な性差（ジェンダー）に基づく固定的な役割分担は、個人の生き方の選択肢を狭めたり、不当な差別を生んだりする原因となってきました。SDGsでは、こうした不平等を解消し、すべての人が人権を尊重され、公平に機会を得られる社会を目指しています。
問9	答え 1 産業の空洞化	グローバル経済において、企業は利益を最大化するために生産コストの低い国へと拠点を移動させます。これにより、もともと拠点があった国では工場が閉鎖され、雇用が失われたり技術が途絶えたりすることがあります。この現象は「産業の空洞化」と呼ばれ、経済の安定を揺るがす課題の一つとして議論されます。
問10	答え 3 グローバル化	1980年代末（平成元年前後）から、単なる「国際化」を超えて、地球規模で経済が統合される「グローバル化」が意識されるようになりました。企業が海外に生産拠点を移すなど、国境を意識しない経済活動が活発化した背景には、世界経済の一体化が進んだことが挙げられます。
問11	答え 4 多数決の結果、採用されなかった案を出した生徒の考えの中にも、良い点がないかを話し合い、最終的な目標の中にその要素を一部取り入れた。	民主政治のあり方として、多数決はあくまで最終的な手段です。重要なのは、決定に至るまでの過程で反対意見を持つ人々の考えを尊重し、それを無視せずに検討することです。異なる視点を取り入れることで、より多くの人が納得できる結論を導き出す努力をすることが、民主主義の本質的な姿勢です。
問12	答え 2 施設の利用ルールを決める際、参加できなかった人の意見も聞き取れるような手続きをとった。	公正の視点では、決定に至るまでの「手続き」において、多様な立場の人が公平に参加できるかどうかが重要視されます。たとえ時間がかかったとしても、不当な扱いを受ける人が出ないように配慮したり、情報の公開や説明を十分に行ったりすることが、社会的な納得感（合意形成）につながります。他の選択肢は、費用の削減（効率）や、少数意見の切り捨てにあたるため、公正の視点とは言えません。